

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの第1四半期GDPが前期比1.2%と新型コロナウイルス感染再拡大と経済活動規制下でも良好な結果となったことで、今後の経済回復期待の高まりからレアル高が進行。複数の米国大手銀行がブラジルの2021年GDP予想を5.0%以上に修正したことや、利上げが実施し易い環境となったとして Selicレート見通しも6.0%に引き上げられレアル短期金利が上昇する中、5.15レアルまでレアル高が進行して取引を終えた。

【株式】

中国政府が先日発表した鉄鋼に対する輸出制限策（一部鉄鋼製品の輸出関税を引き上げ等）について、製鋼企業からの反発を抑える為に生産制限を緩和する可能性を示唆したことで、鉄鋼価格の上昇と共に鉄鉱石価格が上昇したことや、前述の良好なブラジル第1四半期GDPを好感し、ボベスパ指数は取引開始より上昇。また、OPECプラス（石油輸出国機構と非加盟主要産油国で構成）の閣僚級会合にて5月・6月に引き続き7月も予定通り減産幅を縮小することで合意したものの、世界的な需要回復に合わせた供給増加についてサウジアラビアのエネルギー相は「自分の目で見る迄判断しない」と発言したことで楽観的な見方が後退し、原油価格が上昇したことも追い風となり、128,000ポイント台と史上最高値を更新した。

【その他】

- ・ブラジル第1四半期GDP（前期比）：1.2%（市場予想：0.9%、前期：3.2%）
（前年比）：1.0%（市場予想：0.5%、前期：▲1.1%）
- ・ブラジル5月製造業PMI：53.7ポイント（市場予想：無し、前月：52.3ポイント）
- ・米国5月ISM製造業景況指数：61.2ポイント（市場予想：61.0ポイント、前月：60.7ポイント）

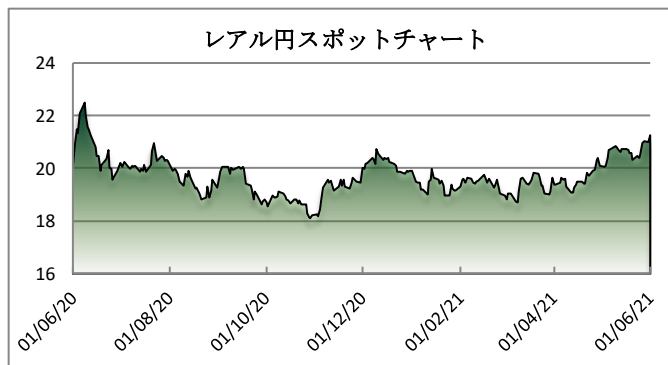
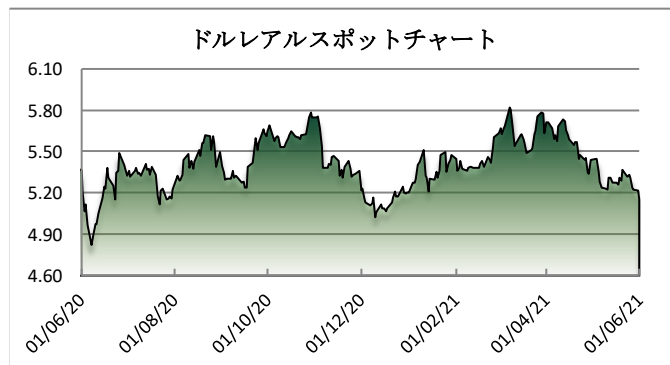
【COVID-19 感染者総数（6/1時点）】

ブラジル全体：16,624,480人（前日比+78,926人）、サンパウロ州：3,291,509人（前日比+19,466人）

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月31日	6月1日		（年初来） 高値	（年初来） 安値		
			前日比	1ヶ月前比				
レアル	対ドル	BRL	5.2188	5.1518	1.28%	5.26%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	21.00	21.26	-1.23%	-5.74%	21.29	18.48
	対ユーロ	BRL	6.3819	6.2922	1.41%	3.76%	6.2817	6.9845
円	対ドル	JPY	109.58	109.48	0.09%	-0.16%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	133.97	133.71	0.19%	-1.76%	125.09	134.13
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	126,216	128,267	1.63%	7.88%	128,364	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	171.77	168.66	1.81%	12.18%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.13	9.05	-0.82%	-0.77%	9.62	6.87	
DI Future Jan22（金利先物）	%	5.060	5.120	1.19%	9.99%	5.14	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.13138	0.12850	-2.19%	-27.15%	0.2413	0.1285	
CRB Index（国際商品指数）	Index	205.70	208.44	1.33%	4.35%	210.62	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



＜オンブスマン連絡先：0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。